

平成 28 年 度

事 業 報 告 書

社会福祉法人 福 陽 会

特別養護老人ホーム 第2サンシャインビル
短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護（ショートステイ）

事業報告目次

項 目	ページ
事業報告	
1. 事業報告(総括) 中長期経営計画達成状況	1
2. 職員構成	2
3. 会議・懇談会・委員会開催状況報告書	2
4. 市区町村別入退所状況	3
5. 利用者外出・外泊・面会状況	3
6. 処遇報告	3-6
1) 2F 事業報告・活動報告	
2) 3F 事業報告・活動報告	
3) 4F 事業報告・活動報告	
4) 月間定例行事実施状況	
5) 地域行事参加状況一覧表	
6) 施設見学者一覧表	
7) 日用品費・介護用品費・被服費等事業費報告	
7. 厨房事業報告	6-7
1) 実施項目	
2) 代替食実施状況	
3) 行事食内容報告	
4) 給食懇談会実施状況	
8. 医務室利用者健康管理報告	8-9
9. リハビリテーション報告	9-10
1) リハビリ実施報告表	
10. 生活相談員・介護支援専門員	10
11. クラブ活動実績報告	11-13
12. 年間行事実施報告	13
13. <u>事務費・固定資産物品報告</u>	14
14. 事故報告. ヒヤリ・ハット報告	14-15
15. 職員研修報告	15~18
16. ボランティア受入の状況	18~20
17. 慰問受入状況	21
18. 実習生受入状況	21
19. 消防訓練実施結果	22
20. ショートステイ事業報告	23

1. 事業報告 (総括)

統括施設長指示のもと、「その人らしく生活できる環境づくり」の追求を更に深め、利用者個々の可能性への着目とより細やかな様子観察やコミュニケーションの更なる増加が実践する事が出来た。前年度と同様、日帰りドライブを中心に利用者ニーズを勘案したフロアやユニット活動が更に充実し、食事メニューの増加や厨房職員による手作りおやつ継続等、利用者個々の豊かな表情や笑い声の絶えない日常生活を提供する事が出来た。

地域交流については、地元加美町会との合同防災訓練の実施や地域住民への5階ホールの貸し出し、地元中学生等の職場体験受入れ以外にも今年度初めて小学生の職場訪問の受入れを実施。認知症オレンジカフェの開催や福生市から委託を受けている家族介護者教室への講師派遣の継続等、前年度以上に交流を深める事ができ、地域に開かれた施設運営を更に高める事が出来た。

東京都より高評価を頂いた研修関係についても、内部・外部研修の更なる充実を推進し、施設開設以来変わる事の無い理事長・統括施設長・顧問医師の福陽会の理念を職員個々に十分に理解・浸透させる事ができた。内部研修に関しては、研修委員等の熱意や創意工夫により定期研修会と合わせ、フロア毎の内部研修や地域の方にも参加して頂ける「公開研修会」の継続開催等により、充実した内容の研修会を行う事で、研修全体の精度が更に高まった。特に今年度の公開研修会は120名を超える参加者があり大変活気のある研修会となり、継続開催の意味や意義を改めて感じ取る事ができる研修会となった。

利用者の健康管理については、平均介護度4.1と重度化が継続している中、顧問医師の指導による日々の健康チェックときめ細やかな日常観察等を介護・看護職員が連動して行い、病気の早期発見・早期治療を実施する事ができ、感染症対策や看取り介護の実践が継続できた。

一方では、開設から21年が経過し、各設備の消耗や老朽化が更に進んでおり、屋上の防水工事や冷暖房ボイラーのメンテナンスを中心に細かな部分も含め修理・改善に要する費用が大幅に増加となった。修繕等については今後もベッドの入替えや各設備の入替え等、続いていく可能性が非常に高い為、施設全体の経費の見直し・削減を進めていき、効率的な施設運営を目指すと共に、利用者並びに施設職員が明るくそして幸福感や満足感を感じてもらえるような施設作りを今後も継続して行きたい。

介護報酬等収入実績：658,354,389円

【中長期経営計画達成状況】

利用者様が明るく豊かに生活でき、利用者様のご家族様が施設生活に対して信頼や安心を感じてもらえるような、個々のニーズにあったサービス提供並びにプライバシーに配慮したサービス提供の充実をはかるべく、事業運営を心がけ、そして利用者・地域住民から評価される質の高いサービス提供することができた。年度当初目標を常に心がけ、一年間の事業運営にあたり、結果として、冒頭のとおり成果を残すことが出来た。次年度以降も職員が初心を忘れずに各自が責任を持って業務を遂行していく。

2. 職 員 構 成 3月31日現在

担当職	職 名	職員	非常勤
統括施設長		1	
施 設 長		1	
顧問医師			1
産業医			1
副施設長			
事 務 長		1	
事 務 員		2	2
生活相談員	主任生活相談員	0	
	生活相談員	4(3)	
	介護長	0	
介護支援専門員		(3)	
介護職員		39	27
医 務	医 師		3
	看護主任		
	看護職員	5	2
	事務		1
機能訓練指導員	機能訓練指導員	2	
	P T		2
厨房	管理栄養士	1	
	調理員	8	1
保守管理・宿直	介助員	1	10

* 兼務職員は主たる職務に記載し、兼務している職務では（ ）内に記載

* 清掃・洗濯・夜勤パートの一部はシルバー人材より派遣

人件費実績 : 454,398,764 円

福利厚生費実績 : 3,717,882 円

3. 会議・懇談会・委員会開催状況報告書

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	回数合計
相談員会議	14	12	9	14	11	8	13	10	8	12	9	9	12
栄養会議	28	26	23		25	22	31	24	22	26		23	10
行事計画委員会	14	12	9	14	11	8	13	10	8	12	9	9	12
苦情・拘束会議		26			25			24			23		4
事故対策会議	28			28						26			3
虐待防止会議			23			22			22			23	4
実習研修推進委員会	18	17	20・22	18	15	19	17	29	19	16	20	20	13
厨房会議	13		8		10		12		14	11		8	7
ケース会議	14	12	9	14	11	8	13	10	8	12	9	9	24
	28	26	23	28	25	22	31	24	22	26	23	23	
リーダー会議	14	12	9	14	11	8	13	10	8	12	9	9	12
広報委員会	14	27	24	22	26		28	25	23	27			9
施設内レクリエーション委員会	18	16	20	18	15	19	17	21	19	16		20	11
褥瘡予防会議	28	26	23	28	25	22	31	24	22	26	23	23	12
衛生委員会	22	27	24	29	26	30	28	25	16	27		24	11
感染症対策委員会			24			30			16			3	4
全体会議	22	27	24	29	26	30	28	25	16	27		3・24	12
利用者懇談会	27				3					19			3
給食懇談会	4	2	6	4	1	5		7	5	9	6	6	11
3施設情報交換会	28										21		2
ボランティア懇談会						27						28	2
相談員会議	14	12	9	14	11	8	13	10	8	12	9	9	12

会議費実績 : 79,980 円

4. 市区町村別入退所状況

	入 所		退 所		合 計	
	男	女	男	女	入 所	退 所
葛 飾	3	2	0	2	5	2
国 立	0	0	1	1	0	2
江 東	0	0	0	0	0	0
杉 並	2	2	0	3	4	3
世田谷	2	6	1	2	8	3
立 川	0	0	0	3	0	3
福 生	1	8	3	5	9	8
文 京	1	0	1	0	1	1
目 黒	0	1	0	1	1	1
その他	0	1	1	2	1	3
合計	9	20	7	19	29	26

5. 利用者外出・外泊・面会状況

	外出		外泊		面会		
	人数	延回数	人数	延日数	対利用者	延人数	1日平均
4 月			2	4	169	294	9.8
5 月	3	3	1	3	169	353	11.4
6 月	1	1			169	297	9.9
7 月	1	1			169	268	8.6
8 月	1	1			169	265	8.5
9 月					169	266	8.9
10 月					182	257	8.3
11 月	1	1			182	201	6.7
12 月					182	297	9.6
1 月	1	1	1	1	182	322	10.4
2 月					182	246	8.8
3 月					182	233	7.5
合 計	8	8	4	8	2106	3299	9.0

6. 処 遇 報 告

1) 2F 事業報告・活動報告

(1)年間を通じて

前期目標を達成する為、利用者様の生活環境を整え、利用者様の体調の変化に気を配り、年間行事への参加や外出支援、フロア活動としての季節ごとに企画したレクリエーションを行う事が出来た。

後期目標に関しては、利用者様の体調管理に職員一同及び医務との連携にて体調の変化の早期発見が出来、季節ごとの感染予防に配慮し、利用者様に穏やかで楽しい生活を送って頂くことが出来た。

(2)フロア活動報告

【利用者ショッピング】 5/9・2名 24・4名 6/14・3名 28・3名 7/12・4名 26・3名
8/9・4名 23・4名 9/27・3名 10/2・2名 25・4名

【年間行事】

サンシャインビラ観桜会 3名 水彩画クラブ季節の花鑑賞 3名 サンシャインビラ納涼会 3名
福生市敬老大会 3名 みかん狩り 12名

2) 3F 事業報告・活動報告

平成 28 年度のフロア目標を「利用者様一人ひとりのニーズに合った統一ケアを行うため、各職種と連携をとり、健康で楽しく明日への希望がもてるようなフロア作りを目指していく。」として取り組みました。

①

・利用者への個別ケアは、ケアプランを柱として、居室担当が主になり、利用者、他部署 と相談

しながら、生活の質を上げ、その人らしく生活できるように考え、行動し、発信することにより、職員全体で個別ケアを実践しました。

・栄養管理・褥瘡予防は常に利用者の様子観察を行い、食事変更・補食・体位交換・エアーマットなど早めの対応をすることができました。

・看取り介護は、ご家族のご協力をいただきながら、職員・関連部署と連携して、利用者に寄り添ったケアを行うことができました。

(利用者のご家族様がリラックスできる環境作りに気を配りました。音楽・整容の徹底・環境整備・思い出の写真など。)

②リスクマネジメント（事故防止・感染予防）は研修などを通して、職員一人一人が知識を深め努力しました。

・尻もち・転倒・ずり落ちは、前年度より減少はしたものの、まだ同じ人が繰り返しています。服薬ミスは与薬ケースが変更になったことによるセットミスや与薬忘れ、薬をつぶさなかったための吐き出しが目立ち、ミーティング等で対応策を検討し再発防止に努めました。(別紙参照)

・感染症は早い時期から研修、注意喚起を行ったことにより、フロアでの感染症は最小限に抑えることが出来ました。

③年間を通してレクリエーションを実施し、施設での生活の中で楽しみや喜びを感じて頂くことができたと思います。施設行事のほかレク委員が中心となって、フロア活動を行い利用者楽しんでいただきました。

3階は利用者の重度化が進んでいるため外出できる方が少なく、フロアで楽しんでいただける企画を多く検討しました。

実施) 外食会 魚屋路

フロアレク アイスクリーム ぞら焼きつくり お好み焼き

クリスマス会 (職員有志他による社交ダンス ケーキ)

季節ごとの貼り絵作成 (作品はフロアに展示)

花火鑑賞

上記のほかに、施設行事にも普段寝たきりの方も参加していただきフロア全体で楽しんで頂くことが出来ました。

3) 4F 事業報告・活動報告

*目的

利用者様のその人らしさを尊重し、安心してより良い生活を送って頂ける様に、各職種との連携を図り、自立支援、個別ケアを目指していく。

*実施結果

☆生活の質

フロア的全職員が、ケース会議の要点にしっかり目を通して理解することが少しずつ定着し、居室担当からの発信をより理解し、継続した統一の処遇へとつながってきている。

そのため、フロアが同じ方向を向いてその方に取り込む姿勢が少しずつ出来てきている。

例えば居室担当が不在の時でも、決められた適切な援助がしっかりと行われ、その方の「出来る力」を何とか引き出そうと、諦めず声掛けし続ける姿があちこちで見られる等。

フロアが同じ方向を向いてその方に取り込む姿勢が見られていた。

☆健康、医療面 環境整備

皮膚疾患では、病院からの2名を含め5名の褥瘡者を出してしまうが、医務との連携、こまめな体位交換や清潔保持により、早期に治癒となっている。

また、新入所で皮膚感染が確認されるも、マニュアルにのっとり対応により感染拡大を防止することが出来た。

歩行器や、車椅子自操の方が増え、出来るだけ自由に生活して頂くよう配慮するも、行動範囲が広がった分、リスクも高く、尻もちや、車椅子からのずり落ちが増加、骨折へ至る重大な事案も5件発生する結果となってしまった。

反面、足元マットの見直しや、センサーの有効利用により、ベッドからのずり落ちは大きく減少している。

今後は転倒を繰り返すリスクの高い方への更なる具体的な対策と共に、ハード面(和室や低床ベッドの導入)の見直しも検討し、事故防止に努めていく。

加えて今期は配薬に関するミスも目立った。薬の管理方法に変更があったものの、声に出して相互で確認するなどの基本が疎かにならないよう職員一丸となって誤薬ゼロに向け取り組んでいく。

☆楽しみ

フロア内に、四季折々の写真や装飾、掲示物を行う事により、目で見て楽しめる事が出来るよう配慮

をしたり、各種行事参加の他、フロア活動や個別活動を行い、天気の良い日には、気分転換に外気浴も行いました。

また、利用者様からの要望もあり、ケーキ作り。 お好み焼き。回転寿司にて昼食（外食）。釜飯紅葉ドライブ等を実行する事により、「きれいだね、楽しかった、良かった、美味しかった。」の声が多く聞かれました。職員も良くコミュニケーションを取られており、良い雰囲気がつくられていた。

4) 月間定例行事実施状況

行事 月	喫茶室	おやつ バイン グ	ラーメン の日 冷し中 華	うどん	希望食 の日	誕生日 会	理髪の 日	移 動 美容室	利用者 ショッピング	ひまわり美容 室
4	19	5	5	5	5	5	79	38	12. 26	7
5	17	3	3	3	3	3	62	23	10. 24	11
6	21	7	7	7	7	7	42	42	7. 21	10
7	19	5	5	5	5	5	57	28	12. 26	10
8	16	2	2	2	2	2	52	30	9. 23	9
9	20	6	6	6	6	6	59	35	13. 27	13
10	18	4	4	4	4	4	63	32	11. 25	16
11	15						51	27		11
12	20	6	6	6	6	6	75	35		15
1	10	17	17	17	17	17	47	25		12
2	21	7	7	7	7	7	51	18		8
3	21	7	7	7	7	7	58	30	14. 28	9

5) 地域行事参加状況一覧表

年月日	行事名	人数
4月10日	サンシャインビラ観桜会	6名
4月17日	羽村チューリップ祭り	6名
5月29日	羽村動物園日帰りドライブ	18名
7月3日	サンシャインビラ納涼祭	3名
7月9日	第3サンシャインビラ納涼祭	4名
9月11日	福生市敬老大会	11名
10月2日	福祉まつり2016	5名
10月29日	第3サンシャインビラ文化祭	3名
11月8日	みかん狩り(2F・3F)	12名
11月22日	みかん狩り(4F)	12名

6) 施設見学者一覧表

年月日	見学者名	人数	時間帯	適応
4月6日	福生市地域包括職員	2	13:30~14:30	施設見学、打ち合わせ
5月9日	羽村支援学校教員	1	16:30~17:30	〃
5月12日	羽村支援学校教員生徒	2	13:30~14:30	〃
5月20日	羽村支援学校教員生徒保護者	3	15:00~16:00	〃
5月26日	ボランティア希望者	3	13:00~14:00	〃
5月27日	ヘルパー学院受講生	3	10:30~11:30	施設見学、質疑応答
6月23日	羽村支援学校教員生徒	2	14:00~15:00	施設見学、打ち合わせ
6月28日	羽村支援学校教員生徒保護者	3	15:30~16:30	〃

7月14日	慰問希望者	2	13:30~14:30	〃
8月12日	加美町会	1	10:00~11:00	〃
8月17日	ヘルパー学院受講生	2	16:00~17:00	施設見学、質疑応答
8月23日	YMCA 医療福祉専門学生	2	9:00~18:00	施設見学、事前学習
8月31日	ボランティア希望業者	2	13:30~15:30	施設見学、打ち合わせ
10月12日	加美町会福生4小教員	3	10:30~11:30	〃
10月28日	福生4小教員	3	14:00~15:00	〃
11月8日	加美町会	3	10:00~11:00	〃
11月11日	福生4小教員	2	15:00~16:00	〃
11月16日	目黒区職員	3	10:00~11:30	定期訪問
12月5日	入職希望者	1	10:30~11:30	施設見学、質疑応答
1月10日	ボランティア希望者	1	14:00~15:00	施設見学、打ち合わせ
1月19日	入職希望者	1	16:00~17:00	〃
2月14日	ハローワーク職員	3	15:30~16:30	〃
2月24日	ハローワーク職員	3	11:00~12:00	施設見学、入職者面談
2月27日	福生4小教員	3	16:00~17:00	施設見学、打ち合わせ
3月10日	慰問希望者	3	14:00~15:00	〃

※その他施設入所希望のご家族等 多数見学あり

7) 日用品費・介護用品費・被服費購入等事業費報告

- 給食費 41,166,255円 ○介護用品費 15,843,271円 ○医薬品費 3,601,153円
- 保健衛生費 2,517,433円 ○被服費 7,296,750円 ○日用品費 2,001,294円
- 水道光熱費 19,455,311円 ○燃料費 8,954,539円 ○消耗器具備品費 3,265,755円
- 車両費 712,472円

7. 厨房事業報告

1) 実施報告

(1)実施内容「手作り芋ようかん」 実施日 H29.03.12(日)

【目的】

手作りのおやつで利用者様に喜んでいただき日々のメニューとしてもお出しできるものとして計画しました。

【結果】

普通食の方はもちろん、極細食やペースト食の方でも召し上がれる柔らかさで喜ばれました。芋がもう少し入っていれば尚美味しかった、との感想もありました。旬が過ぎてしまい芋本来の甘みが十分には出せなかったことは残念でした。

2) 代替食実施状況

○青魚禁→白身魚で対応

2F 2名 3F 2名 4F 2名

○牛乳・乳製品禁→ジュース、果物等で対応

2F 2名 3F 1名 4F 4名

○うなぎ禁→丼物等中心で対応(牛丼等)

2F 2名 3F 0名 4F 1名

○麺類禁→主食を御飯・粥として副食をプラスし対応

2F 2名 3F 3名 4F 5名

○その他禁 納豆、長芋、里芋、えび、かに、ブロッコリーオクラ、揚げ物、カレー等→他の食材もしくは調理法で対応

3) 行事食内容報告

月	日		月	日		月	日	
4	6	ラーメンの日	9	7	冷やし中華		28	誕生会
	27	誕生会		11	敬老の日		31	年越し
5	4	ラーメンの日		28	誕生会	1	1	元旦祝膳
	25	誕生会	10	5	ラーメンの日		4	ラーメンの日
6	1	冷やし中華		9	文化祭		7	七草粥
	29	誕生会		26	誕生会		11	鏡開き
7	6	ジャージャー麺	11	2	ラーメンの日		25	誕生会
	16	盆踊り		30	誕生会	2	1	ラーメンの日
	27	誕生会	12	7	ラーメンの日		22	誕生会
8	3	冷やし中華		17	クリスマス会	3	1	ひな祭り
	31	誕生会		27	もちつき大会		15	ラーメンの日
							29	誕生会

他：うどん、そばの日・・・月1回

希望食の日・・・月1回 10月～6月 寿司または刺身 7月～9月 うなぎ蒲焼き

4) 給食懇談会実施状況

月	日	階	人数	議題	内容等
4	4	4F	5	食事について感想、希望等	嗜好面について比較的具体的に答えていただいた
5	2	4F	3	〃	好きなものだけでなく苦手なもの理由も含め詳しく伺うことができた
6	6	4F	6	〃	詳しく伺うのは難しい方もいたが、甘味は好まれておりおやつはよく召し上がっていた
7	4	3F	5	〃	料理名あまり思いつかない方もいたがこちらから例を挙げながら答えていただいた
8	1	3F	5	〃	食べたい料理を其々伺うことができた皆さんよく召し上がっている様子
9	4	3F	6	〃	禁忌の食材ある方や食事を残されることある方に理由を伺った
11	7	3F	4	〃	療養食対応の方(減塩)に味付けについて伺ったが美味しいとのこと
12	5	2F	5	〃	嫌いなものがある方もいた皆さん概ねよく召し上がっている様子
1	9	2F	5	〃	甘味を好まれる方多く、1/11の鏡開きにおやつにお汁粉が出ることお伝えした
2	6	2F	3	〃	嗜好について詳しく伺うのは難しい方もいたが、概ねよく召し上がっている様子
3	6	2F	4	希望食の日について等	二日後に希望食の日であるため刺身が出ることを伝え、お好きか伺った

※毎月1回第1金曜日 PM2:30～3:00 までの短い時間ではありますが、各階の利用者様が参加され、調理の現場からの出席もあり、食事の感想や希望を伺い個人個人の嗜好を把握し、ADLや食事形態の変化を直接認識して、それを献立作成や実際の調理に反映させるための貴重な時間となっています。

8. 医務室利用者健康管理報告

1. 利用者の安全で快適な生活を維持するための看護・医療面での一次・二次予防の推進

【実施内容と方法】

- ① 年一回の利用者健康診断を実施（胸部レントゲン・心電図・採血・尿検査）
- ② 新規入所者は入所の際にフルコース検査を実施（胸部レントゲン・頭部 CT・採血・尿検査・心電図・必要に応じて胸部 CT・心エコー・腹部エコー等）
- ③ 利用者健康診断及び新入所者のフルコース検査結果を速やかに医師に報告し、必要に応じて追加検査・投薬などの指示を仰ぎ健康管理に努めた。
- ④ 週に3回の医務診察を行い、健康維持に向けた管理を実施。
- ⑤ 医師による指示及び看護師の医療的な判断により、定期的にバイタルサイン測定を実施（体温・血圧・脈拍・SPO2 など）
- ⑥ 医務診察にて処方された内服・外用薬の管理
- ⑦ 毎月1回定期的に体重測定を実施し、栄養状態の指標として他部署との情報共有に努める。
- ⑧ 健康状態に変化が見られた場合、速やかに医師や御家族へ報告し必要に応じて他医療機関の受診を行う。
- ⑨ 加齢による変化や慢性疾患の進行などによる全身状態の悪化が見られる際は、医師より御家族へ説明をして頂き看取り介護開始の検討を行う。
- ⑩ 看取り介護実施の際は、利用者及び御家族の多様なニーズに対応出来る様多種職間との情報共有に努める。
- ⑪ 夜間オンコール体制の基、利用者の急変時等は介護職員との連携を図り対応を行う。

年間目標1に対して28年度の取り組み①～⑪により、多くの疾病を抱える利用者の安定的な健康管理に繋がった。

今年度は24名の死亡退所者がおり、入院先での死亡者3名、急変等により死亡された方11名、ターミナル対応の末に亡くなった方13名であった。

亡くなられた方の半数以上が入院先と看取り介護（ターミナル）の実施が可能となったのは、異常の早期発見に努め医師との間で速やかに情報共有が出来たからと思われる。看取り介護を実施するにあたり、御家族へ医師より病状や今後の展開についての説明がなされる事で、家族の死に対する心の整理をつける事にも繋がった。

今後も他職種間との連携の強化に努め、利用者ならびに御家族の多様なニーズに対応出来る様努める。

2. 感染症の発生及び蔓延防止

【実施内容と方法】

- ① 年2回以上の感染症予防及び発生時の対応方法について施設内とフロアでの職員研修を実施。
- ② 全体朝礼や申し送り等を活用し感染症に関する発生状況等の説明・報告を行い注意喚起に努める。
- ③ 11月頃より3月末頃までは感染症予防の為、職員に出勤時の体温測定・マスクの着用を徹底。
- ④ 職員の手洗いうがい、アルコール消毒施行の徹底。
- ⑤ 11月より3月末までの感染症が発生しやすい時期に合わせてフロア・居室内に加湿器（大型加湿器は各フロア1台）を設置し湿度調整を図る。
- ⑥ 感冒症状の呈した利用者の居室には次亜塩素酸消毒液入りの加湿器を設置。
- ⑦ 利用者の食事摂取前に手指消毒を実施。
- ⑧ 面会者への感染症発生及び蔓延防止に関する注意喚起を行う。
- ⑨ 体調の変化がある利用者には注意深い観察を行い、早期に医師へ報告し対応を検討する。
- ⑩ 職員及び利用者に対しインフルエンザの予防接種を実施。

今年度、感染症の発生予防に努めたことによりインフルエンザ21名・ノロウイルス0名であった。突発的な下痢や嘔吐、発熱などが見られる利用者に対しては一貫した対応を行うと同時に、速やかに医師へ報告し適切な治療を早期に実施することができた。

ただし、インフルエンザの蔓延があったため、新しく感染症マニュアルを見直し、職員への周知を徹底していく。

次年度も感染症における対応方法についての研修会を多く開催し、感染症の予防及び蔓延防止の為の知識・技術の向上を図る。

3. 褥瘡を含む皮膚トラブルの予防

【実施と内容】

- ① 入所時より定期的に利用者の ADL・栄養状態などを分析、評価し褥瘡形成リスクをアセスメントする。
 - ② 褥瘡形成リスクが高い場合は、個別予防計画を立案し実施する。
 - ③ オムツ着用に伴う皮膚の糜爛が見られる方へは、介護職員との連携を図りオムツ交換回数・時間・方法を検討する。
 - ④ 保湿クリームや安定的な食事・水分摂取に努め、皮膚のバリア機能を維持する。
 - ⑤ 介護職員が褥瘡予防に対して一貫した対応が図れる様、マニュアルを作成し指導にあたる。
 - ⑥ 褥瘡形成が確認された場合、毎月開催される褥瘡予防委員会にて発生理由・箇所・今後の対応方法などについて報告・相談する。
 - ⑦ 褥瘡予防や対応方法について外部講師を交えての研修会を実施し知識と技術の向上に努める。
実施内容①から⑦の結果年間褥瘡保有率は 0.43%、褥瘡新規発生者 4 名、発生率は 2.6%となった。
次年度以降も褥瘡発生率 0%を目標に施設内において、一貫した予防策を展開していくことが必要。
- 平成 28 年 3 月 31 日現在の医療処置対応者
胃瘻による経管栄養施行者 5 名
在宅酸素使用者 1 名
褥瘡処置者 1 名
血糖測定者 0 名
経口摂取困難による点滴施行者 5 名（ターミナル者 2 名）

9. リハビリテーション報告

(1) 総括

平成 28 年度リハビリテーションにおいて、利用者の身体・精神面の特性・変化を把握し、看護・介護・リハビリテーションの各セクションが一体となり、個々に合った安全で無理のない訓練を施行する事に重点を置いた。慢性疾患や障害を持つ利用者に対しても運動機能を正しく評価し、その体力や残存能力から生活の場で発揮できる能力を予測し、日常生活への適応にも努めた。

また、スタッフの主観や経験から判断することなく、利用者が訴えている言葉・動作・行為の一つひとつを注意深く観察し、精神的高揚につながるようアプローチも合わせて行った。

(2) 実施事項

- ①理学療法士による評価・プログラム作成
- ②関節可動域訓練・マッサージ
- ③温熱療法
- ④筋力増強、起居・移乗・移動動作訓練
- ⑤廃用性の機能低下防止

(3) 結果

- | | |
|---------------------|------|
| ・ 関節可動域の維持拡大 | 23 名 |
| ・ 起居・移乗・移動動作能力の維持向上 | 19 名 |
| ・ 疼痛の軽減 | 6 名 |

以上の結果が得られた。

今年度においても利用者の身体状況重度化に伴い関節可動域制限の維持・拡大を主とした利用者の増加によりベットサイドでの訓練が多くを占めた。体調不良により訓練中止となった利用者においても、他部署との連携により早期再開を進め廃用性の機能低下防止にも努めた。

入所時より廃用性の機能低下から寝返り・起き上がり・座位保持などすべての動作に介助が必要であった利用者においては、週に 2～3 回の訓練の中で四肢・体幹の関節可動域訓練から筋力強化訓練、また、姿勢調整訓練の結果、リクライニング車椅子からスタンダード車椅子乗車可能となった。以後、更なる筋力強化、立位バランス訓練により歩行が可能となり日常生活を独歩にて移動を行っている利用者。脳梗塞後遺症により片麻痺の症状のある利用者に関しては、車椅子使用レベル、介助にてトイレ使用可能であったが、体調不良により数度の臥床期間を繰り返し、下肢の関節制限の出現、座位保持も難しいレベルまで低下がみられたが、訓練の再開により関節可動域の拡大、筋力増強、立位バランスの向上が認められた。結果、軽介助での移乗動作、介助でのトイレ使用、車椅子駆動が可能となり再度生活の質の向上に繋がった利用者。

また、認知症特有の筋緊張による関節可動域制限、姿勢不良の傾向がある利用者において、可能な範囲での集中的な訓練施行及び週3日程度の訓練施行にて機能低下防止に努め、日々の安定した離床につながっている利用者23名など様々な結果が得られた。

その他、利用者個々の身体状況に合った車椅子・リハビリテーション機器の選定及び整備とともに、個々に合った生活リハビリ、日常生活に適応した動作訓練を取り入れるなど、残存能力の活用とともに潜在的能力の開発にも努めた。

(4) 反省点

- ①利用者個々に合ったポジショニング・体位変換などにおいて、介護職への連絡が不十分な面から、フロア全体に浸透しないケースに対し、各フロアの相談員、リーダー、居室担当等への連絡を周知徹底し再発防止に努める。
- ②車椅子座位の姿勢不良により、仙骨部剥離、関節可動域制限進行につながる問題において、各フロアへ事例とともに説明を行うも同様のケースが再発するため、各フロアを含めケアカンファレンス、施設内研修会、褥瘡予防会議等にも周知徹底し再発防止に努める。

1) リハビリ実施報告表

月	R. O. Mマッサージ			温熱療法			起立バランス歩行			理学療法士による評価			
	実施日数	対象者数	実施人数	実施日数	対象者数	実施人数	実施日数	対象者数	実施人数	実施日数	対象者数	実施評価人数	
4	26	35	341	26	3	22	4	26	24	189	3	43	18
5	26	34	374	26	3	30	5	26	21	175	3	40	22
6	26	35	373	26	3	35	6	26	22	172	3	40	20
7	26	32	351	26	3	26	7	26	21	186	3	38	21
8	27	33	388	27	4	29	8	27	24	206	3	41	21
9	26	36	363	26	4	31	9	26	24	212	3	42	20
10	26	37	322	26	4	7	10	26	25	213	3	42	18
11	26	37	406	26	4	25	11	26	26	233	3	40	21
12	27	37	404	27	4	38	12	27	25	239	3	40	17
1	24	36	356	24	4	31	1	24	25	203	3	39	21
2	24	31	342	24	4	29	2	24	22	178	3	34	17
3	26	32	390	26	4	31	3	26	23	208	3	35	19
計	310	415	4410	310	44	324	計	310	282	2414	36	474	235

10. 生活相談員・介護支援専門員 事業報告

I. 利用者の生活支援

下記のとおり、入所希望者に対しては、申し込みの受付から入所までをお互いに安心して進めたいけるよう対応。また入所後は、事前の情報に重ねるように、再度状態の把握に努め、環境の変化に戸惑うことなく施設での生活に移行できるように支援しました。

- ・入所前の情報収集（事務所相談員にて各保険者または個別の問い合わせに対応）
- ・事前面接（相談員・看護師同行にて事前の状態観察及び情報収集）
- ・入所判定（毎月の入所判定会議及び随時の会議にて入所の可否を判定）等により、また入所されている利用者の皆さまには、個別の介護過程に即したケアの提供により、施設での生活を楽しく穏やかに充実した暮らしとじていただけるよう努めました。
- ・個別の施設サービス計画書に基づき、ケアの提供、モニタリング、再アセスメントを繰り返し、状態に合わせた生活支援に努めました。
- ・ご家族との綿密なコミュニケーションを心がけ情報共有を図ることで、利用者の支援を一緒に行っていけるよう努めました。またご家族のご意見ご要望に対して真摯に向き合い、利用者ケアの質の向上につなげていけるよう努めました。
- ・終末期ケア（看取り介護）においては、利用者本人及びご家族の意向を尊重し、最期まで安心して生活していただけるよう支援させていただきました。（平成28年度 看取り介護13名）

11. クラブ活動実績報告

① クラブ活動について

施設生活は個人の個性や趣味、嗜好が思うように保てないのが現状であるため、出来る限り個々の希望を満足させる事が出来るよう心がけた。

クラブ活動を通じ、集団生活化しがちな施設生活に利用者1人1人の趣味、嗜好をこらし、様々な要求に出来る限り対応し、満足な生活空間の提供が出来るよう工夫した。自己の創作意欲と、クラブ員同志のコミュニケーションの中で、生活感のある自由な時間を作るよう工夫した。

一年毎に、利用者のADLの低下が感じられ、クラブ活動への参加意欲が衰退している。しかしながら、参加されている利用者については毎回楽しみにされている様子で、生き生きと活動を進め、QOLの向上につながっている。

今後もそれぞれの利用者の生活感や生きがいを見つけ出して行く為にも、クラブ活動の継続は必要であると考えます。

② 講師及び担当職員一覧表

クラブ名	講師及びボランティア名			
茶 道	片岡明美先生		書 道	石井亮子先生
華 道	久保田茂子先生		陶 芸	川口由美子先生
水彩画	職員 室賀こずえ		押 花	浅見廣子先生
手 芸	小川光子先生	野口美恵子		

茶道クラブ活動報告

活動回数	22回	参加延人数	124名	平均参加人員	6名	担当：鹿島京子
------	-----	-------	------	--------	----	---------

【活動報告】

- 1) 第1・第3月曜日で活動
- 2) 先生の御指導のもと、参加者がお手前をしたり、お茶を味わえた。
- 3) お茶と和菓子で心穏やかに利用者間、先生とのコミュニケーションを図れた。

【月別活動報告】

月	内 容	月	内 容
4月	先生の御指導のもと、お手前をする	10月	文化祭、お客様にお手前を楽しんで頂く
5月	〃	11月	先生の御指導のもと、お手前をする
6月	〃	12月	〃
7月	〃	1月	〃
8月	〃	2月	〃
9月	〃	3月	〃

手芸クラブ活動報告

活動回数	18回	参加延人数	62名	平均参加人員	3-4名	担当：原島 久美子
------	-----	-------	-----	--------	------	-----------

【活動報告】

- 1 他の利用者様と親睦を深め賑やかに楽しく活動が出来ました。
- 2 残存機能を使い意欲的に取り組み気分転換を図る事が出来ました。
- 3 自分で出来る事の楽しみ達成感を味わってもらうことが出来ました。
- 4 前年度参加されていた利用者様の身体状況が低下し活動される方が少なくなった。

陶芸クラブ活動報告

活動回数	70回	参加延人数	405名	平均参加人員	4-7名	講師：川口 由美子
------	-----	-------	------	--------	------	-----------

【活動報告】

日常使う食器だけでなく、インテリア品や季節の行事の置物などにも重点を置いて活動しました。利用者の皆様からは大変好評で、十分に満足感を味わって頂けたと思います。利用者の皆様は、家族や友人からの注文もあり、出来上がった作品を誉めてもらったりして、ますます作ることの楽しさと意欲がわいてくるようでした。

書道クラブ活動報告						
活動回数	22回	参加延人数	309名	平均参加人員	14名	担当：勝島由美子
【活動報告】						
1. 先生のご指導のもと熱心に取り組み、充実感のある時間を持っていただくことが出来た。						
2. 文化祭では各自、真心を込めて書き上げた作品を見ていただき、今後の活動の励みとなった。						
3. 合評会では、先生からのお言葉を頂き、クラブ員同士励ましあいも見られ、とても良い交流を図ることが出来た。						
【月別活動報告】						
月	内 容		月	内 容		
4月	お手本を基に練習、清書		10月	般若心経の朗読と内容説明		
5月	色紙に書く、書の練習、清書		11月	都道府県名の練習		
6月	お手本を基に練習		12月	都道府県名の練習と清書		
7月	お手本を基に半紙で練習、清書		1月	都道府県名の清書		
8月	文化祭に向け練習		2月	お手本を基に練習		
9月	文化祭に向け練習、清書		3月	お手本を基に練習、清書		

押し花クラブ活動報告						
活動回数	1回	参加延人数	10名	平均参加人員	10名	担当：荒井昭仁
【活動報告】						
1) 季節のいろいろな草花を使う事で、季節感を感じて頂いた。						
【月別活動報告】						
月	内 容		月	内 容		
4月	色紙		1月			
6月			2月			
7月			3月			
8月						

華道クラブ活動報告						
活動回数	22回	参加延人数	228名	平均参加人員	10-11名	担当：大柄さとみ
【活動報告】						
1) 第2・4木曜日に活動						
2) 利用者のレベルに合わせて先生にご指導していただいた						
3) 生け花を通して利用者間、先生とのコミュニケーションを図れた。						
【月別活動報告】						
月	内 容		月	内 容		
4月	季節の花を生ける		10月	文化祭の出展作品		
5月	季節の花を生ける		11月	季節の花を生ける		
6月	季節の花を生ける		12月	クリスマスの作品		
7月	季節の花を生ける		1月	正月の作品		
8月	季節の花を生ける		2月	季節の花を生ける		
9月	季節の花を生ける		3月	季節の花を生ける		

水彩画クラブ活動報告						
活動回数	19回	参加延人数	174名	平均参加人員	10名	担当：室賀 こそえ
【活動報告】						
1) 季節感を楽しみながら活動した						
2) 文化祭に向けて意欲的に取り組んだ。						
3) お互いの作品を鑑賞し、意欲を培った。						
4) 他フロアの利用者様とコミュニケーションをとり活性化した						
【月別活動報告】						
月	内 容		月	内 容		
4月	チューリップ、バラ、やまぶき 下絵を描き、色付けをする。		10月	文化祭展示 シンビジウム、ヒナゲシ、毛糸 下絵を描き、色付けをする		
5月	カーネーション、フリージア、ユリ、シラン 青梅ぼたん園、あきる台公園に出かける。 下絵を描き、色付けをする		11月	バラ、ポインセチア、カーネーション 下絵を描き、色付けをする		
6月	バラ、ナゲシ、アジサイ 下絵を描き、色付けをする		12月	三色バラ、スターチ、トルコキョウ 下絵を描き、色付けをする		
7月	あやめ、あじさい、ヒマワリ、ガーベラ 下絵を描き、色付けをする うちわに絵を描く		1月	ガーベラ、オジギョウ、スプレーバラ、デソファレ 下絵を描き、色付けをする		
8月	ヒナゲシ、カーネーション、リンドウ 下絵を描き、色付けをする		2月	バラの鉢植、アネモ、カメ 下絵を描き、色付けをする		
9月	りんどう、ケイトウ、ソメイ 下絵を描き、色付けをする		3月	スイセン、ホタル草 下絵を描き、色付けをする		

クラブ活動費実績：3,140,621円

12. 年間行事実施報告

月日	行事名	内容
4月3日	観桜会	利用者、ご家族のカラオケ。 キッズダンス、ワイキキによるウクレレの慰問を楽しまれた。
7月16日	納涼盆踊り大会	利用者、ご家族、職員等によるカラオケ。 花火大会、地元婦人会等の参加にて盆踊りを楽しむ。
9月11日	敬老会	式典、祝膳 午後福生市敬老会参加及び5階ホールにてフラダンス慰問を楽しむ。
10月8・9日	文化祭	利用者クラブ活動作品展示、5階ホールにてカラオケ、 インドネシア舞踊及びサックス慰問を楽しむ。福生市公式キャラクター タック ー来園。認知症カフェを開催。
11月2日	焼き芋大会	5階ホールにてカラオケを楽しみながら焼き芋を食す。
12月17日	クリスマス会	昼食行事食。午後5階にてバンド演奏の慰問を楽しむ
12月27日	餅つき大会	特養、在宅合同にて餅つきを行う。 あんこ、きな粉、大根おろしでつきたての餅を食す。
1月1日	元旦祝膳	5階ホールにて式典、理事長、統括施設長より新年の挨拶。 その後祝膳を楽しむ。午後は熊川神社へ初詣に出かける。
2月1日	節分祭	各フロアにて豆まきを実施。
3月1日	ひな祭り	昼食各フロアにて祝膳を楽しむ。余興はフロア毎に実施。

行事等実績：2,578,726円

13. 事務費・固定資産物品報告

事務費報告

○事務消耗品費 4,248,146円 ○印刷製本費 1,009,323円 ○修繕費 30,484,909円
 ○通信運搬費 1,399,878円 ○広報費 50,000円 ○業務委託費 15,098,026円
 ○手数料 5,407,160円 ○保険料 980,398円 ○賃借料 11,627,735円
 ○土地・建物賃借料 471,420円 ○租税公課 101,866円 ○保守料 5,888,063円
 ○渉外費 638,386円 ○諸会費 535,840円 ○雑費 1,975,887円

固定資産

電気窯入替 743,580円 冷蔵庫入替 882,320円
 給湯器入替 279,720円

14. 事故報告. ヒヤリ・ハット報告

2F

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
骨折			1										1
転倒	1	1	1	2		1		5		1		2	14
転倒(椅子)								1	1				2
転落(ベッド)	1												1
転落(車椅子)											1		1
出血・吐血													
膝折れ													
ずり落ち(ベッド)								1					1
ずり落ち(車椅子)		1	2	1									4
火傷													
裂傷													
剥離										1			1
内出血										5	4	1	10
誤嚥													
異食・誤食													
尻もち										1	1	1	3
脱園													
その他	1	1								1	1		4

3F ヒヤリハット

事故種別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
転倒		1		5		1	2	2	1	3	2	2	19
尻もち	2	2		2	2	2	3	2	2	4		1	22
転落(車椅子)				1					1				2
転落(ベッド)					2	1		1	2				6
ずり落ち(車椅子)				1						2	1		4
ずり落ち(ベッド)		1		1				1		1		1	5
内出血・剥離	1							2	4	10	8	6	31
徘徊(他室発見)								1					1
徘徊(他フロア発見)													
徘徊(施設外)													
服薬ミス			1	1	1	3	4	2	2	2	3	3	22
その他				2	1	1				2			6
合計	3	4	1	13	6	8	9	11	12	24	14	13	118

4F

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
骨折	1		1		1		1		1				5
転倒	1	2	4	2	2		1	2	1	1	3	1	20
転倒(椅子)							1						1
転落(ベッド)		1		1	1					1	1		5
転落(車椅子)		2					1	1					4
出血・吐血									1				1
膝折れ				1									1
ずり落ち(ベッド)	2	3		1				2	1	1		2	12
ずり落ち(車椅子)	2	1	1	2	1			1			2	1	11
火傷													0
裂傷													0
剥離									1		1		2
擦過傷													0
内出血									1	3	3	3	10
与薬忘れ								1			1	1	3
誤嚥													0
誤薬							2		2				4
異食・誤食	1												1
尻もち		1	1	2		1	2	1	4	1		1	14
エレベーター使用													0
脱園													1
その他		2			1	1	4	1	1				10
合計	7	12	7	9	6	3	11	9	13	7	11	9	

15. 職員研修報告

【外部研修】

月	日	研修・出張内容	場所	主催者	参加者
4	24	かいごの学舎	日本社会事業大学	かいごの学舎実行委員会	渡邊尚子
5	24	安全運転管理者定期総会及び講習会	福生市民会館	福生安全管理者部会	古谷康司
	25	福生地区特定給食研究会総会	羽村市生涯学習センターゆとろぎ	西多摩保健所福生地区特定給食研究会	水口恵子
	25	よくする介護を実践するためのICFの理解と活用	(特養)福楽園	東社協・秋川ブロック	池田広宣
	26	養護者による高齢者虐待対応研修	あいおいニッセイ同和損保新宿ビル	東京都福祉保健財団	中村茉莉
	26	老健説明会	福祉保健医療研修センター	福祉保健医療研修センター	清水健一郎
	27	養護者による高齢者虐待対応研修	東京都福祉保健財団	東京都福祉保健財団	鈴木敦子
6	6	口腔ケアセミナー	新宿:リアルセミナールーム	(株)リブドゥコーポレーション	椎名邦夫 持田 香
	10	実務者研修教員講習会	もとみやセミナールーム	日本医療企画	中川祥子 栗原和久
	13	実務者研修教員講習会	もとみやセミナールーム	日本医療企画	中川祥子 栗原和久
	16	事前面接	葛飾・杉並		下田政勝
	24	実務者研修教員講習会	もとみやセミナールーム	日本医療企画	中川祥子 栗原和久
	27	実務者研修教員講習会	もとみやセミナールーム	日本医療企画	中川祥子 栗原和久
7	4	実務者研修教員講習会	もとみやセミナールーム	日本医療企画	中川祥子 栗原和久
	7	福生地区特定給食研究会分科会	(特養)神明園	西多摩保健所福生地区特定給食研究会	水口恵子
	7	地域医療連携担当者合同会議	福生病院	福生病院	新橋和枝 得能千春 鈴木俊哉 久保 満
	10	社会福祉士実習指導者フォローアップ研修	さいたま共済会館	埼玉県社会福祉士会	室賀こずえ
	13	実務者研修教員講習会	もとみやセミナールーム	日本医療企画	中川祥子 栗原和久
	13	東京都介護支援専門員専門研修	府中会場	総合健康推進財団	得能千春
	19	記録文書の書き方	福生市福祉センター	福生市介護保険事業者連絡協議会	鈴木俊哉
	20	実務者研修教員講習会	もとみやセミナールーム	日本医療企画	中川祥子 栗原和久
	21	福祉機器展	青梅市福祉センター	アイケアサービス青梅	山下晶子
	26	東京都介護支援専門員専門研修	府中会場	総合健康推進財団	得能千春
	28	栄養管理講習会	羽村市生涯学習センターゆとろぎ	西多摩保健所	水口恵子

8	2	いま知りたい現場で役立つ看取りケア①	飯田橋レインボービル	東社協	橋口里子 野口毅浩
	4	平成28年度安全運転管理者講習	昭島市民会館	東京都交通安全協会	古谷康司
	8	東京都介護支援専門員専門研修	府中会場	総合健康推進財団	得能千春
	9	改正社会福祉法について	ルネ小平	東京都福祉保健局指導監査部	清水健一郎
	19	東京都介護支援専門員専門研修	府中会場	総合健康推進財団	得能千春
	29	東京都介護支援専門員専門研修	府中会場	総合健康推進財団	得能千春
	29	安全な移乗介助を行うために	立川トヨタドライビングスクール東京	東社協	小佐野未来
9	2	養護者による高齢者虐待対応研修	東京都福祉保健財団	東京都福祉保健財団	中村茉莉
	6	目黒区相談	目黒区役所		佐々木和仁 下田政勝 森田靖仁
	13	自殺対策講演会	福生市 福祉センター	福生市主任介護支援専門員連絡会	新橋和枝 久保満 中川祥子 得能千春 鈴木俊哉
	14	医療・介護の今日と明日	文京シビック	東京都国民健康保険団体連合会	山下晶子
	14	成人のアレルギー疾患に関する相談実務研修	東京都健康プラザ	東京都福祉保健財団	野口毅浩
		目黒区相談	目黒区役所		佐々木和仁 下田政勝 森田靖仁
	19	東京都介護支援専門員専門研修	府中会場	総合健康推進財団	得能千春
	20	介護支援専門員再研修	トヨタドライビングスクール東京	東京都福祉保健財団	佐々木和仁
	21	介護支援専門員再研修	トヨタドライビングスクール東京	東京都福祉保健財団	佐々木和仁
	28	介護支援専門員再研修	トヨタドライビングスクール東京	東京都福祉保健財団	佐々木和仁
	29	介護支援専門員再研修	トヨタドライビングスクール東京	東京都福祉保健財団	佐々木和仁
	30	アクティブ福祉in東京	京王プラザホテル		酒井みどり 加藤幸子 井上賢一
	30	東京都介護支援専門員専門研修	板橋会場	総合健康推進財団	得能千春
10	3	西多摩保健所地域関係者研修会	西多摩保健所	西多摩保健所	鈴木敦子 新橋和枝 中川祥子
	4	減額控除対象法人手続き	東京都庁		清水健一郎
	5	介護支援専門員再研修	トヨタドライビングスクール東京	東京都福祉保健財団	佐々木和仁
	11	感染症対策指導者養成	東京都庁第一庁舎	東京都福祉保健財団	小椋 潤
	11	青梅・秋川センター連絡会	サンライズ小川	東京都社会福祉協議会	佐々木和仁
	12	秋川ブロック会	イオンモール日の出	東京都社会福祉協議会	佐々木和仁 武内宏太
	14	実務者研修教員講習会	もとみやセミナールーム	日本医療企画	椎名邦夫 細谷 誠
	17	実務者研修教員講習会	もとみやセミナールーム	日本医療企画	椎名邦夫 細谷 誠
	20	医療的ケア教員講習会	(株)京都科学 研修会場	日本医療企画	小椋 潤
	21	事前面接	杉並		下田政勝 森田靖仁 小椋 潤
	24	実務者研修教員講習会	もとみやセミナールーム	日本医療企画	椎名邦夫 細谷 誠
	26	日常生活支援総合事業説明会	福生市役所	福生市福祉保健部介護福祉課	佐々木和仁 下田政勝 新橋和枝 鈴木俊哉 中川祥子 得能千春 荒井昭仁
	28	実務者研修教員講習会	もとみやセミナールーム	日本医療企画	椎名邦夫 細谷 誠
	31	実務者研修教員講習会	もとみやセミナールーム	日本医療企画	椎名邦夫 細谷 誠
11	1	いま知りたい現場で役立つ看取りケア②	飯田橋レインボービル	東社協	小椋 潤
	2	認知症ケア学会第56回教育講演	東京国際フォーラム	日本認知症ケア学会	新橋和枝
	4	実務者研修教員講習会	もとみやセミナールーム	日本医療企画	椎名邦夫 細谷 誠
	8	事前面接	目黒・杉並		森田靖仁 小椋 潤
	14	介護支援専門員再研修	トヨタドライビングスクール東京	東京都福祉保健財団	佐々木和仁
	14	介護サービス事業者 支援研修会	杉並公会堂	東京都国民健康保険団体連合会	新橋和枝
	14	高齢者を取り巻くお酒の話	福生病院	西多摩保健所	鈴木俊哉 山下晶子
	15	介護支援専門員再研修	トヨタドライビングスクール東京	東京都福祉保健財団	佐々木和仁
	17	高齢者の摂食嚥下機能支援	福生病院	西多摩保健所	得能千春
	21	総合事業説明会における補足	福生市役所	福生市介護保険事業者協議会	新橋和枝 中川祥子 得能千春 鈴木俊哉

					鈴木敦子 中村茉莉
	25	実務者研修教員講習会	もとみやセミナールーム	日本医療企画	椎名邦夫 細谷 誠
	29	実務者研修教員講習会	もとみやセミナールーム	日本医療企画	椎名邦夫 細谷 誠
12	1	成人のアレルギー疾患に関する相談実務研修	東京都健康プラザ	東京都福祉保健財団	野口毅浩
	4	認知症ケア 特別重点課題講座	全国社会福祉協議会 灘尾ホール	日本認知症ケア学会	新橋和枝
	8	要介護高齢者の住宅改修	東京都福祉保健財団	東京都福祉保健財団	中川祥子
	11	希望としてのフェスタ	林野会館	雲母書房	福島美信 加藤幸子 村上将貴
	16	東京都介護支援専門員専門研修	府中会場	総合健康推進財団	鈴木俊哉
	16	社会福祉法人制度改革説明会	ルネ小平	東京都福祉保健局指導監査部	清水健一郎
	21	依存症家族教室	西多摩保健所	西多摩保健所	山下晶子
1	11	決算研修	駿河台記念館	東京都社会福祉協議会	清水健一郎
	12	決算研修	駿河台記念館	東京都社会福祉協議会	清水健一郎
	13	東京都介護支援専門員専門研修	府中会場	総合健康推進財団	鈴木俊哉
	13	羽村市介護認定調査員研修会	羽村市役所	羽村市役所	得能千春 中川祥子
	17	東京都介護支援専門員専門更新研修	立川トヨタドライビングスクール東京	東京都福祉保健財団	山下晶子
	17	日常生活支援総合事業説明会	福生市役所	福生市福祉保健部介護福祉課	新橋和枝 中川祥子 得能千春 鈴木敦子 中村茉莉
	19	東京都介護支援専門員専門研修	府中会場	総合健康推進財団	鈴木俊哉
	19	社会福祉法人制度改革説明会	ルネ小平	東京都福祉保健局指導監査部	清水健一郎
	25	決算研修	駿河台記念館	東京都社会福祉協議会	清水健一郎
	29	認知症の人の食べる QLO を高めよう	日本教育会館	日本認知症ケア学会	新橋和枝
2	6	いま知りたい現場で役立つ看取りケア③	飯田橋レインボービル	東社協	橋口里子
	7	東京都介護支援専門員専門更新研修	立川トヨタドライビングスクール東京	東京都福祉保健財団	山下晶子
	16	東京都介護支援専門員専門研修	府中会場	総合健康推進財団	鈴木俊哉
	17	東京都介護支援専門員専門更新研修	立川トヨタドライビングスクール東京	東京都福祉保健財団	山下晶子
	21	東京都介護支援専門員専門更新研修	立川トヨタドライビングスクール東京	東京都福祉保健財団	山下晶子
	21	ケアマネジメント説明会	福生市福祉センター	福生市介護福祉課	新橋和枝 得能千春 中川祥子
	22	東京都介護支援専門員専門研修	府中会場	総合健康推進財団	鈴木俊哉
	24	対応の難しい方を理解するために	福生市福祉センター	福生市地域包括支援センター	得能千春 中川祥子 鈴木敦子
	28	東京都介護支援専門員専門更新研修	立川トヨタドライビングスクール東京	東京都福祉保健財団	山下晶子
3	2	東京都介護支援専門員専門研修	府中会場	総合健康推進財団	鈴木俊哉
	16	東京都介護支援専門員専門研修	府中会場	総合健康推進財団	鈴木俊哉
	20	応急救護の仕方を学ぶ	第2サンシャインビル	第2サンシャインビル	新橋和枝 得能千春 鈴木敦子
	22	在宅におけるリハビリテーションの考え方	第2サンシャインビル	福生市介護保険事業者連絡協議会	山下晶子
	22	遺産相続について	福生市福祉センター		得能千春 中川祥子 鈴木敦子
	23	指導スキルを磨こう	第2サンシャインビル	第2サンシャインビル	新橋和枝 鈴木敦子
	25	脳卒中にならないために 脳卒中になったら	あきる野ルピア	西多摩医師会	野口毅浩

【内部研修】

回	月日	内容	人数	講師	主催
1	4月18日	ミニアクティブ (フロア研修発表)	28	各フロア代表者	研修委員会
2	4月22日	メンタルヘルス	24	青山医師	衛生委員会
3	5月17日	事故防止 I 「誤薬」	19	医務	研修委員会
4	5月27日	熱中症予防	32	青山医師	衛生委員会
5	6月22日	公開研修会 「認知症サポーター養成講座」	23	包括支援センター (外部)	研修委員会
6	6月24日	食中毒予防	30	青山医師	衛生委員会
7	7月18日	介護保険を学ぼう 「在宅の仕事」	13	在宅支援センター管理者	研修委員会
8	7月29日	食中毒	30	青山医師	衛生委員会
9	8月15日	他職種連携「厨房の役割」	17	厨房主任	研修委員会

10	8月26日	腰痛対策	32	青山医師	衛生委員会
11	9月19日	事故防止Ⅱ 「危険予知トレーニング」	20	3F 研修委員	研修委員会
12	9月30日	インフルエンザ	30	青山医師	衛生委員会
13	10月17日	スタンダードプリコーション	15	リブドゥ (外部)	研修委員会
14	10月28日	高齢者施設に於ける感染症危機管理	29	青山医師	衛生委員会
15	11月12日	嘔吐物の処理 (フロアー研修)	6	医務 (フロア看護師)	4F 研修委員会
16	11月14日	オムツの当て方 (フロアー研修)	8	リブドゥ (外部)	排泄委員会
17	11月24日	嘔吐物の処理 (フロアー研修)	5	医務 (フロア看護師)	3F 研修委員会
18	11月26日	嘔吐物の処理 (フロアー研修)	5	医務 (フロア看護師)	3F 研修委員会
19	11月26日	嘔吐物の処理 (フロアー研修)	5	医務 (フロア看護師)	3F 研修委員会
20	11月27日	嘔吐物の処理 (フロアー研修)	5	医務 (フロア看護師)	2F 研修委員会
21	11月29日	ターミナルケア	17	医務 看護リーダー	研修委員会
22	12月1日	嘔吐物の処理	4	医務 (フロア看護師)	4F 研修委員会
23	12月16日	インフルエンザ	28	青山医師	衛生委員会
24	12月19日	あなたの介護それで良い? 「虐待」	14	3F 研修委員	研修委員会
25	12月22日	オムツの当て方 (フロアー研修)	8	4F 排泄委員長	排泄委員会
26	12月30日	嘔吐物の処理 (フロアー研修)	3	医務 (フロア看護師)	2F 研修委員会
27	1月16日	褥瘡	13	リハビリ 主任	研修委員会
28	1月27日	肥満	28	青山医師	衛生委員会
29	3月3日	花粉症	25	小椋看護リーダー	衛生委員会
30	3月21日	応急救護 (地域参加型)	30	福生消防署 (外部)	研修委員会
31	3月23日	スキルUPを磨こう (時間外研修)	31	佐々木施設長	研修委員会
32	3月24日	男性の更年期障害	21	小椋看護リーダー	衛生委員会

自主的な排泄委員主催の研修の計画、実施や、他部署からの積極的な参加がある等、施設全体がのスキルUPに対する意欲向上に向けて大きな変化が見られている。研修委員会の中でも現状の問題点、ヒヤリハットの内容に視点を置きながら意見を出し合い、他部署に協力を得ながら良い研修を作り上げることが出来た。第7回公開研修会は、地域の方の参加も含め100名程の参加者を迎えて実施することとなり、ポスター掲示、口コミ等の成果も定着してきている。

また、年々成果が上がっているミニアクティブは「入居者の生活」を見つめ直し、入居者のより良い生活を求めて取り組み、その都度互い (フロア) の励みとなってきた。しかし、その様々な取り組みも今では日常化し、各フロア内毎に意見を出し合う等、入居者のQOLを高める努力がなされている。ミニアクティブは今期中止とし新たな研修を考えていくこととなった。

旅費・研修費実績：277,738円

16. ボランティア受入の状況

月	日	曜日	行事名	人数	業務内容	依頼先	
4	3	日	観桜会	15	食品詰め等	福生社協、関係業者、福生高校等	
	5	火	おやつバイキング	5	喫茶準備	そよ風、太田	
	7	木	手芸クラブ	4	手芸手伝い	そよ風	
	7	木	歌の会	2	ウクレレ演奏、合唱	利用者家族	
	12	火	利用者ショッピング	4	あきる野東急付添い	あひるの会	
	12	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族	
	14	木	手芸クラブ	5	手芸手伝い	そよ風、あひるの会	
	19	火	喫茶の日	3	喫茶準備、食器洗浄等	そよ風、太田	
	19	火	理髪の日	6	利用者の理髪	有償ボランティア	
	21	木	歌の会	2	ウクレレ演奏、合唱	利用者家族	
	26	火	利用者ショッピング	4	イオンショッピング付き添い	あひるの会	
	26	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族	
	28	木	園児来園	25	利用者交流	加美平保育園	
	28	月	フロアボランティア	2	手話コミュニケーション	社協	
	5	3	火	おやつバイキング	3	喫茶準備、食器洗浄等	そよ風
		5	木	手芸クラブ	4	手芸手伝い	そよ風、あひるの会
		8	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
10		火	利用者ショッピング	3	あきる野東急付添い	あひるの会	

	12	木	手芸クラブ	5	手芸手伝い	そよ風 太田
	15	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	15	日	草笛	1	草笛 踊り	中川
	17	火	理髪の日	5	利用者の理髪	有償ボランティア
	17	火	喫茶の日	4	喫茶準備、食器洗浄等	そよ風 太田
	17	火	フロアボランティア	2	手話コミュニケーション	社協
	19	木	手芸クラブ	4	手芸手伝い	そよ風 他
	21	土	手芸クラブ	5	手芸手伝い	そよ風 他
	24	火	利用者ショッピング	5	イオンショッピング	あひるの会
	24	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
	26	木	園児来園	20	利用者交流	加美平保育園
	30	月	デイ ボランティア	1	介護補助	一般
6	2	木	フロアボランティア	2	手話コミュニケーション	社協
	3	火	フロアボランティア	1	介護補助	一般
	4	木	手芸クラブ	5	手芸手伝い	そよ風、あひるの会
	4	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	7	火	おやつバイキング	4	喫茶準備、食器洗浄	そよ風、太田
	14	火	利用者ショッピング	5	あきる野東急付添い	あひるの会
	18	木	手芸クラブ	6	手芸手伝い	そよ風、あひるの会
	19	木	歌の会	2	ウクレレ、合唱	利用者家族
	21	火	フロアボランティア	1	介護補助	一般
	23	木	園児来園	24	利用者交流	加美平保育園
	24	金	デイ ボランティア	1	介護補助	一般
	24	金	デイ ボランティア	1	介護補助	一般
	28	火	利用者ショッピング	4	イオンショッピング	あひるの会
	28	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
7	1	金	フロアボランティア	1	手話コミュニケーション	社協
	4	月	デイ ボランティア	2	介護補助	一般
	4	月	喫茶の日	3	喫茶準備、食器洗浄	そよ風 他
	5	火	おやつバイキング	4	喫茶準備、食器洗浄	そよ風、太田
	7	木	手芸クラブ	5	手芸手伝い	そよ風、あひるの会
	12	火	利用者ショッピング	5	あきる野東急付添い	あひるの会
	16	土	納涼祭	40	会場準備、片付け	NPOクラブアトレチコフッサ、業者他
	17	日	草笛	1	草笛 踊り	中川
	19	火	喫茶室	2	喫茶準備、食器洗浄	そよ風
	19	火	理髪の日	4	利用者の理髪	有償ボランティア
	26	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
	26	火	利用者ショッピング	5	イオンショッピング	あひるの会
	31	日	生演奏会	2	サクソ演奏	山口様ご夫妻
8	1	月	夏休みボランティア	1	介護補助、雑務	社協ボランティアセンター
	2	火	おやつバイキング	4	喫茶準備、食器洗浄	そよ風、太田
	4	木	手芸クラブ	5	手芸手伝い	そよ風、あひるの会
	5	金	福生七夕流し踊り	2	着付け	職員家族、社協
	9	火	利用者ショッピング	5	あきる野東急付添い	あひるの会
	16	火	生演奏会	2	サクソ演奏	山口夫妻
	16	火	喫茶の日	5	喫茶準備、食器洗浄等	そよ風、太田
	16	火	理髪の日	5	利用者の理髪	有償ボランティア
	18	木	手芸クラブ	6	手芸手伝い	そよ風、あひるの会
	23	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族
	23	火	利用者ショッピング	5	イオンショッピング付き添い	あひるの会
	24	水	デイ ボランティア	1	介護補助	一般
	31	水	福祉ネイル	3	利用者のネイルサービス	
9	1	木	手芸クラブ	6	手芸手伝い	そよ風、あひるの会
	4	日	生演奏会	2	サクソ演奏	山口夫妻
	6	火	おやつバイキング	4	喫茶準備、食器洗浄	そよ風、太田
	9	金	福祉ネイル	3	利用者のネイルサービス	利用者家族
	11	日	敬老会	16	食品詰め等	福生社協、関係業者、福生高校等
	13	火	利用者ショッピング	5	あきる野東急付添い	あひるの会
	18	日	草笛	1	草笛 踊り	中川
	20	火	理髪の日	6	利用者の理髪	有償ボランティア
	20	火	喫茶の日	3	喫茶準備、食器洗浄	そよ風、太田
	27	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族

10	29	土	介護体験ボランティア	1	介護補助	一般	
	4	火	おやつバイキング	5	喫茶準備、食器洗浄等	そよ風、太田	
	6	木	手芸クラブ	5	手芸手伝い	そよ風、あひるの会	
	9	日	文化祭	26	会場係、模擬店、片付け	福生社協、関係業者、福生高校等	
	11	火	利用者ショッピング	4	東急ショッピング付き添い	あひるの会	
	18	火	理髪の日	6	利用者の理髪	有償ボランティア	
	18	火	喫茶の日	4	喫茶準備、食器洗浄等	そよ風 他	
	20	木	手芸クラブ	5	手芸手伝い	そよ風、あひるの会	
	25	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族	
	25	火	利用者ショッピング	5	イオンショッピング付き添い	あひるの会	
11	25	火	介護体験ボランティア	1	介護補助	一般	
	27	木	園児来園	25	利用者交流	加美平保育園	
	30	日	生演奏会	2	サクソ演奏	山口夫妻	
	1	火	焼き芋大会	5	喫茶準備、食器洗浄	そよ風、太田	
	3	木	手芸クラブ	7	手芸手伝い	そよ風、あひるの会	
	8	火	ミカン狩り	7	ミカン狩り付き添い	あひるの会	
	11	金	フロアボランティア	1	介護補助	一般	
	15	火	喫茶室	3	喫茶準備、食器洗浄	そよ風 太田	
	19	土	生演奏	2	サクソ演奏	山口夫妻	
	20	日	草笛	1	草笛 踊り	中川	
12	22	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族	
	22	火	ミカン狩り	7	ミカン狩り付き添い	あひるの会	
	27	木	園児来園	25	利用者交流	加美平保育園	
	1	木	手芸クラブ	5	手芸手伝い	そよ風、あひるの会	
	6	火	おやつバイキング	4	喫茶準備、食器洗浄	そよ風、太田	
	15	木	手芸クラブ	5	手芸手伝い	そよ風、あひるの会	
	17	土	クリスマス会	8	配膳、片付け	福生高校	
	20	火	喫茶の日	3	喫茶準備、食器洗浄	そよ風、太田	
	20	火	理髪の日	6	利用者の理髪	有償ボランティア	
	24	火	歌のレクリエーション	1	合唱	利用者家族	
1	27	火	餅つき大会	12	餅つき手伝い	あひるの会、福生高校等	
	29	木	華道クラブ	1	華道補助	元職員	
	29	木	フロアボランティア	2	介護補助	一般	
	10	火	フロアボランティア	1	掃除	社協ボランティアセンター	
	10	火	喫茶の日	4	喫茶準備、食器洗浄	そよ風 他	
	12	木	手芸クラブ	6	手芸手伝い	そよ風、あひるの会	
	12	木	華道クラブ	6	華道補助	元職員	
	17	火	おやつバイキング	4	喫茶準備、食器洗浄	そよ風、太田	
	17	火	理髪の日	6	利用者の理髪	有償ボランティア	
	2	1	水	フロアボランティア	1	デイ、特養介助補助	一般
2	2	木	手芸クラブ	6	手芸手伝い	そよ風、あひるの会	
	3	金	デイボランティア	1	介助補助	一般	
	7	火	おやつバイキング	4	喫茶準備、食器洗浄	そよ風、太田	
	16	木	手芸クラブ	6	手芸手伝い	そよ風、あひるの会	
	21	火	理髪の日	5	利用者の理髪	有償ボランティア	
	21	火	喫茶の日	4	喫茶準備、食器洗浄	そよ風、太田	
	3	1	水	フロアボランティア	1	介助補助	一般
	2	木	手芸クラブ	6	手芸手伝い	そよ風、あひるの会	
	7	火	おやつバイキング	3	喫茶準備、食器洗浄	そよ風、太田	
	14	火	利用者ショッピング	4	東急ショッピング手伝い	あひるの会	
3	16	木	手芸クラブ	4	手芸手伝い	そよ風、あひるの会	
	21	火	喫茶の日	4	喫茶準備、食器洗浄	そよ風、太田	
	21	火	理髪の日	6	利用者の理髪	有償ボランティア	
	23	木	園児来園	25	利用者交流	加美平保育園	
	28	火	利用者ショッピング	4	イオンショッピング付き添い	あひるの会	

17. 慰問受入状況

月日	慰問者名	人数	行事名等	内 容
4月3日	A-VICTORYKIDS	15	観桜会	キッズダンス
	ワイキキ	12	観桜会	ウクレレ演奏
7月16日	ひよっとこ風連	10	納涼祭	ひよっとこ踊り
	長友会	7	納涼祭	盆踊り
9月6日	永福カラオケ	6	おやつバイキング	カラオケ、舞踊
10月9日	タッケー	2	文化祭	ゆるキャラ（福生市）
	インドネシアの方	1	文化祭	舞踊
	山口様ご夫妻	2	文化祭	サクソ演奏
12月17日	どこでもドアーズ	5	クリスマス会	演奏、歌
1月1日	長澤町会お獅子連	7	元旦	お囃子、獅子舞

18. 実習生及び職場体験生徒受入状況

月	期 間	実習依頼先	人 数	実習内容及び目的	
5月	05/16・05/17	東京西の森歯科衛生士専門学校	2	初任者研修	
	05/19・05/20	羽村特別支援学校	1	インターシップ	
	05/23・05/24	東京西の森歯科衛生士専門学校	2	初任者研修	
	05/30・05/31	東京西の森歯科衛生士専門学校	2	初任者研修	
	05/30～06/03	YMCA 医療福祉専門学校	1	介護福祉士	
6月	06/06・06/07	東京西の森歯科衛生士専門学校	2	初任者研修	
	06/06～06/17	東京福祉大学	1	社会福祉士	
	6月14日	サンシャインビラ初任者研修	9	初任者研修	
	6月15日	サンシャインビラ初任者研修	2	初任者研修	
	6月16日	サンシャインビラ初任者研修	7	初任者研修	
	06/20・06/21	東京西の森歯科衛生士専門学校	2	初任者研修	
	06/27～06/28	東京西の森歯科衛生士専門学校	2	初任者研修	
	6月27日	都立羽村特別支援学級	1	インターシップ	
	7月	07/12～07/14	福生市立 第二中学校	3	職場体験学習
		07/27～07/28	福生高等学校	4	人間と社会の体験
08/08～09/15		武蔵野大学	1	社会福祉士	
8月	08/31～09/04	瑞穂中学校		職場体験	
9月	09/07～09/09	福生第三中学校	3	職場体験	
	09/05～09/26	YMCA 医療福祉専門学校	1	介護福祉士	
	9月7日	ヘルパー学院	6	初任者研修	
	9月9日	ヘルパー学院	3	初任者研修	
	9月10日	ヘルパー学院	4	初任者研修	
	9月12日	ヘルパー学院	6	初任者研修	
	9月13日	ヘルパー学院	2	初任者研修	
	9月14日	ヘルパー学院	5	初任者研修	
	9月16日	ヘルパー学院	3	初任者研修	
	10月	10/03～10/24	YMCA 医療福祉専門学校	1	介護福祉士
	11月	11/29～12/10	YMCA 医療福祉専門学校	1	介護福祉士
11/28～12/12		YMCA 医療福祉専門学校	1	介護福祉士	
12月	12月6日	ヘルパー学院	2	初任者研修	
	12月8日	ヘルパー学院	5	初任者研修	
1月					
2月	2月27日	ヘルパー学院	5	初任者研修	
3月	3月2日	ヘルパー学院	1	初任者研修	
	3月13日	ヘルパー学院	2	初任者研修	
	3月14日	ヘルパー学院	2	初任者研修	
	3月15日	ヘルパー学院	4	初任者研修	

受入研修費収入額：129,500円

19. 消防訓練実施結果

平成 28 年度は、引き続き震災への対応も含めた避難訓練に重点をおく訓練を行った。また寝たきりの利用者の対応についても取り組む意識が出てきている。そうしたことで、施設全体に防災の意識付けが出来た。

28 年度訓練内容

日 時	訓練種別	内 容
4 月 13 日	防火管理 委員会	消防計画の再確認を行う。 各階の各責任者の確認と、防災設備について。 今年度の各所訓練について。
5 月 18 日	避難訓練	震災を想定した避難訓練。 特養及びデイサービスを対象とした全館の訓練
6 月 14 日	消火訓練	消火器及び補助消火栓の取扱について説明。 補助消火栓を実際に操作してもらう。 新人職員を中心に参加。
7 月	中止	
8 月 25 日	避難訓練 夜勤帯 2 階発災	2 階ダイルームから火災発生と言う想定での避難訓練。 職員 8 名による避難誘導 参加者 74 名
9 月	中止	
10 月 20 日	防火管理 委員会	消防計画の再確認の中で、帰宅困難者・出勤不可能者についての確認と、施設での職員配置について。 指定避難所の指定を受けている為、市と調整を図る。
11 月	中止	
12 月 22 日	避難訓練 日勤帯 1 階発災	D サービスと特養合同の避難訓練。 震災後の火災を想定した訓練。 参加者 126 名
1 月	中止	
2 月 25 日	避難訓練	水害を想定した避難訓練 デイサービス利用者を、階段を使用して 2 階に安全に避難させる訓練。 参加者 30 名
3 月	消火訓練	地域住民との合同消火訓練 消火器と消火栓の操作方法及び体験 消防署に参加依頼をし、説明を受ける。

20. ショートステイ事業報告

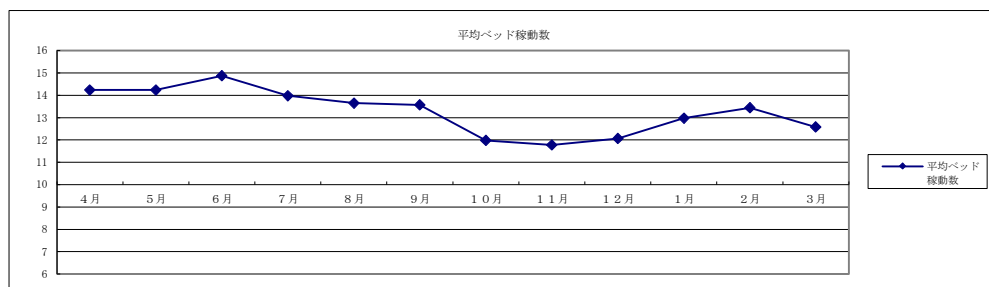
平成 28 年度は稼働率 85% (13.6 名/日) という目標を立てて運営努力した。
 この目標に対し、実績は 27 年度実績 81.26% (12.9 名/日) を上回り、83.24% (13.3 名/日) という結果であった。28 年度は、措置依頼や緊急避難的な長期のショートステイ利用者を 13 名に設定して稼働した。短期間利用のショートステイの需要があるため、3 床を短期利用に設定した。
 この中で、特養で短期入院とされた利用者の入院期間が延びる等もあり、入所になった分の空床を埋めるわけにいかない事などもあったが、実績については前年に対しプラス 2% の結果を出すことができた。季節の感染症等による利用中止等もあったが、長期利用による対応によって稼働率をある程度安定させることが出来た事も結果に反映された。
 29 年度は、28 年度同様に稼働率 85.0%、13.6 名/日の目標設定をし、稼働率の安定と向上に努めたい。
 介護報酬収入等年間実績 52,815,678 円

人件費・直接介護支出・一般管理支出・施設管理費用は併設特養と按分しています。

平成28年度ショートステイ事業活動実績報告

月別利用者延人数調査

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	total
利用者数	21	22	22	23	21	19	22	21	19	22	20	21	253
経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護度1	0	0	1	2	1	2	2	1	1	0	0	1	11
要介護度2	4	4	4	5	4	3	4	4	3	4	4	4	47
要介護度3	9	10	10	9	8	7	8	8	6	7	6	7	94
要介護度4	5	4	5	6	6	4	5	5	6	8	7	7	68
要介護度5	3	4	2	1	2	3	4	3	3	3	3	2	33
延利用日数	427	441	446	433	423	407	371	353	374	402	376	390	4,843
経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
要介護度1	0	0	2	33	0	34	32	3	3	0	0	6	113
要介護度2	33	43	44	41	37	35	43	69	39	43	42	50	519
要介護度3	187	218	211	176	164	154	133	117	153	145	139	102	1899
要介護度4	117	103	129	152	118	120	93	113	161	166	146	170	1588
要介護度5	90	77	60	31	103	64	70	51	18	48	49	62	723
平均ベッド稼働数	14.23	14.23	14.87	13.97	13.65	13.57	11.97	11.77	12.06	12.97	13.43	12.58	年平均 13.28



ショートステイ利用日数状況調査 (年間)

*前月から引き続いて入所されている場合は、入所月にカウントしています。

	1日～2日	3日～5日	6日～10日	11日～15日	16日～20日	21日以上	合計
4月	2	12	1	1	2	11	29
5月	1	14	5	1	1	11	33
6月	4	12	4	1	0	12	33
7月	3	15	1	2	1	11	33
8月	3	9	3	2	1	11	29
9月	4	10	3	1	0	11	29
10月	6	9	3	4	1	8	31
11月	2	19	3	3	2	6	35
12月	5	15	3	1	0	9	33
1月	5	11	5	2	2	8	33
2月	6	13	2	0	1	10	32
3月	3	16	4	1	2	8	34
合計	44	155	37	19	13	116	384
	11.5%	40.4%	9.6%	4.9%	3.4%	30.2%	100.0%

特養空床利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	total
空床利用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0